

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)  
(医歯理工学先端研究特論)

## 共催 次世代がん治療推進専門家養成プラン

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

講 師：落合 淳志（おちあい あつし） 先生

国立がん研究センター東病院 臨床開発センター

臨床腫瘍病理分野長

演 題：頭頸部表在癌の病理

—形態学的特徴と診断における問題点—

日 時：平成25年11月13日(水)

18時30分 ～ 19時50分

場 所：大学院講義室3 (M&Dタワー11階)

講義要旨：内視鏡診断技術の発達によりこれまで不明であった頭頸部早期癌病変が見つけれられるようになってきた。我が国においては症例が蓄積するにあたり頭頸部癌取扱い規約第5版において初めて頭頸部表在癌の定義を書き加えた。頭頸部表在癌は、病理形態学的には食道早期病変と類似しているが、解剖学的および組織学的相違や臓器によるTNM分類の取扱いなど異なるため、頭頸部表在癌の取扱いは食道癌とは異なる。本講義では、頭頸部表在癌の病理形態像の特徴を含めた臨床病理の問題点について解説したい。

【連絡先】 岸本 誠司 (内線5911)